

西川町 議会だより

2022

No.120

4.13

明日への希望を胸に

西川町立西川小学校
祝 卒業証書授与式



いきいきと暮らせる町に……………	2頁
令和4年第1回定例会……………	4
予算特別委員会 担当課説明……………	6
議場にて審議・採決……………	8
6人の議員が町政をただす……………	10
議会の動き……………	17
コロナ禍に思う～町民インタビュー～…	18
知りたい!聞きたい!……………	20



令和4年3月18日(金)、3年度開校10周年を迎えた西川小学校で卒業証書授与式が行われました。34名の卒業生とその保護者の皆様の門出をお祝いたします。



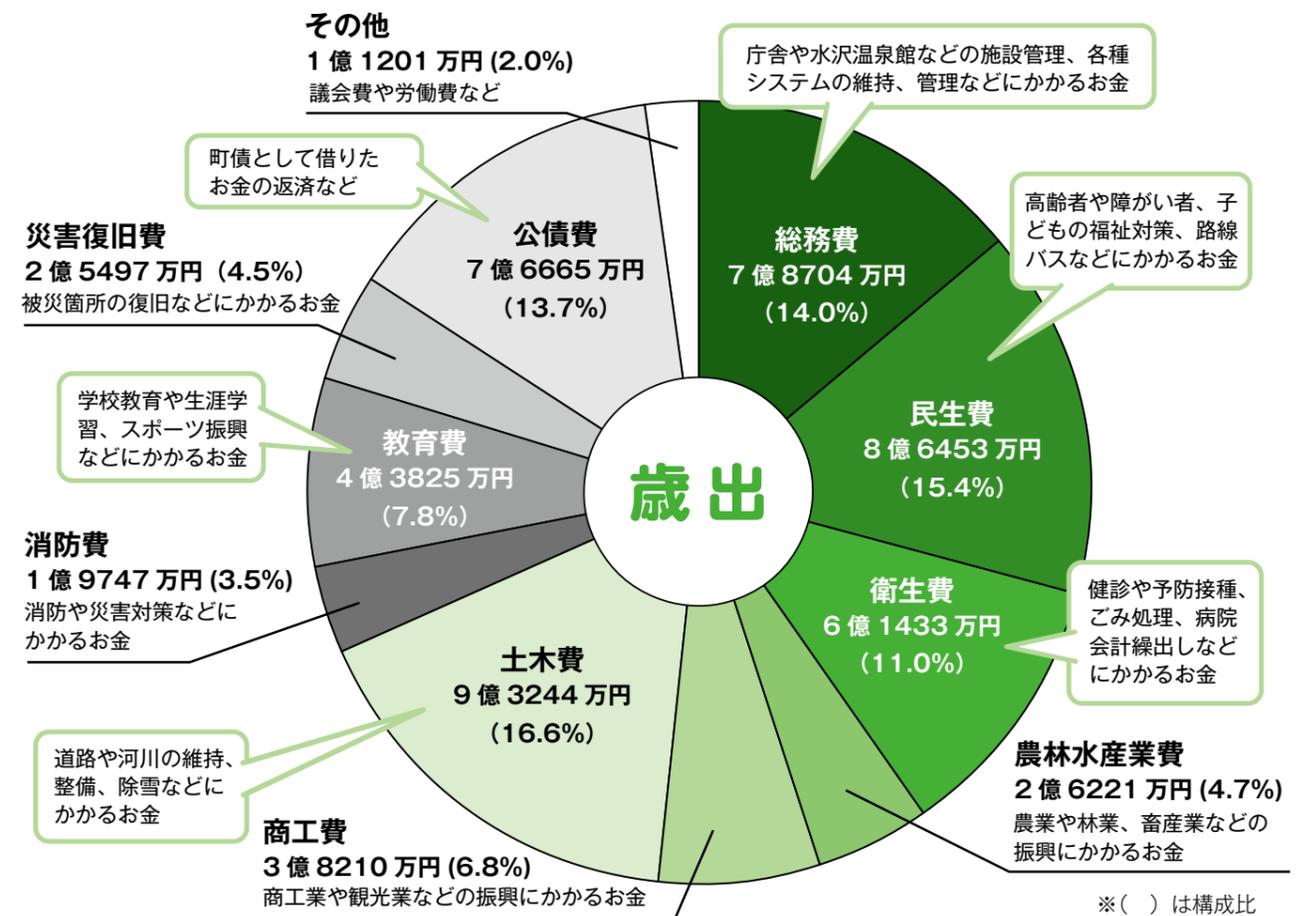
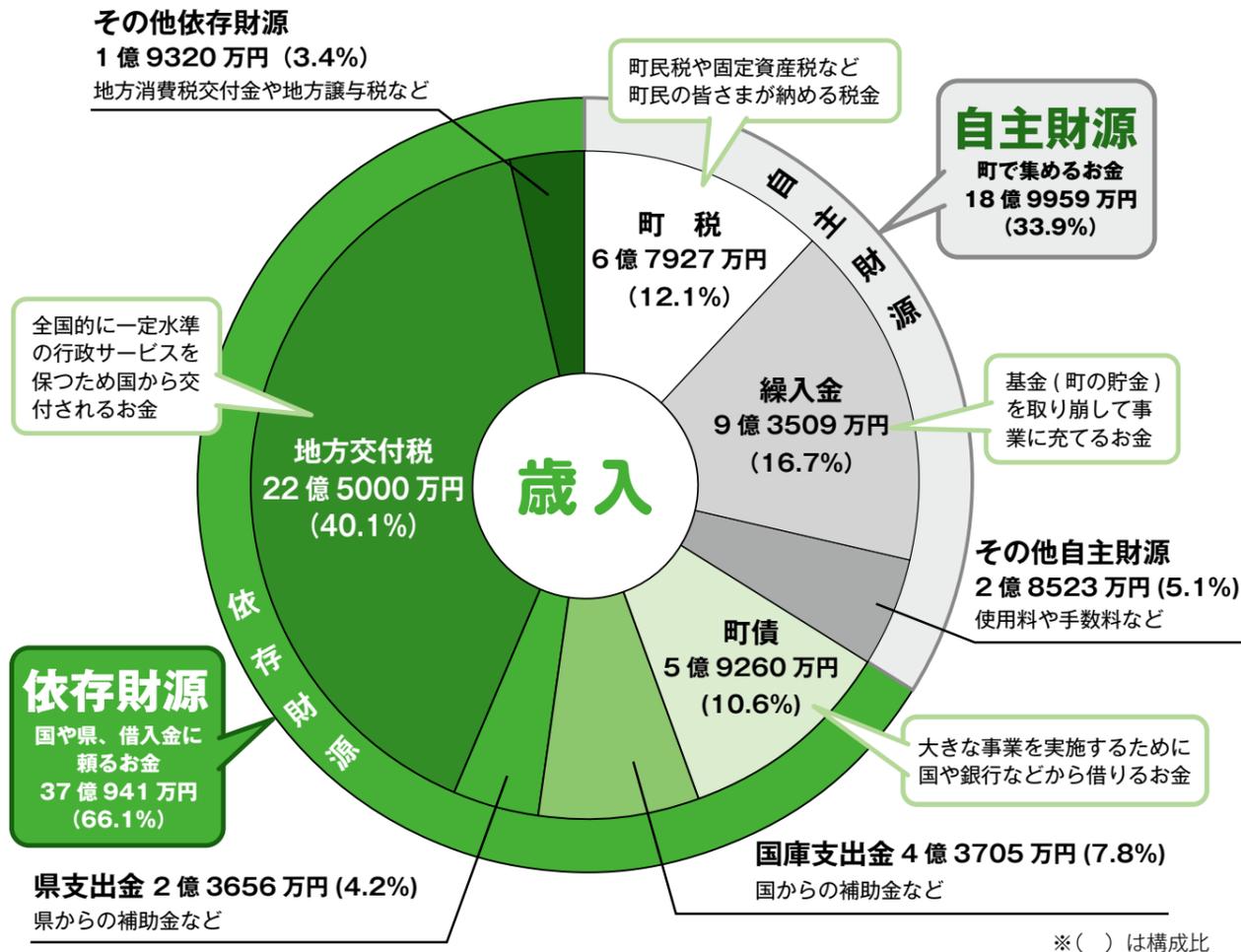
※上記QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

いきいきと暮らせる町に

令和4年度一般会計予算 56億900万円

令和4年度の一般会計予算は、歳入歳出の総額がそれぞれ56億900万円で、前年度と比較して1億8400万円、3.4%の増です。新型コロナウイルス感染症対策や一昨年7月の豪雨災害の復旧への早急な対応が求められる中、町民の皆さまの生活を守るための各種予算が編成されています。

**令和4年
第1回
定例会**



【町長が示した4つの基本方針】

- 1 若者世代の移住・定住に注力する
- 2 町民の経済活動を促進する
- 3 町民の健康を守る
- 4 町として持続するための健全な財政運営の維持

特別会計予算

国民健康保険	国民健康保険 大井沢歯科診療所	公共下水道事業	農業集落 排水事業
6億5542万円 (5.4%増)	250万円 (0.4%減)	1億7989万円 (0.9%増)	3107万円 (9.7%減)
寒河江ダム周辺 施設管理事業	後期高齢者医療	介護保険	宅地造成事業
394万円 (5.1%増)	9869万円 (8.8%増)	7億7593万円 (2.8%増)	1459万円 (増減なし)

企業会計予算

病院事業
8億2579万円 (2.5%増)
水道事業
3億4613万円 (7.3%減)

※()は前年度比

町の貯金(財政調整基金と減債基金の合計)の残高の推移



※左のグラフは総務課が作成した資料に基づく推計です。
 ※財政調整基金とは、年度間の財源の変動に備えて積み立てる基金です。
 ※減債基金とは、町債として借りたお金の返済や、その信用の維持のために設ける基金です。

令和4年第1回定例会に提出された主な議案

【人事案、条例案等】

議案番号	件名	議案の主な内容
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任	渋谷健悦さん(大井沢)は令和4年4月17日をもって任期満了となるので、引き続き選任する。
同意第2号	人権擁護委員候補者の推薦	佐藤登紀子さん(入間)は令和4年6月30日をもって任期満了となるので、引き続き選任する。
議第2号	西川町と山形県との間の行政不服審査法第81条第1項に規定する機関の権限に属させられた事項を処理する事務の委託に関する規約の設定	行政不服審査法に規定する機関の権限に属させられた事項を処理する事務を県に委託するため規約を設定する。
議第3号	西村山広域行政事務組合と西川町との事務委託に関する規約の一部変更	交通災害共済事業を廃止することに伴い、西村山広域行政事務組合と西川町との事務委託に関する規約の一部を変更する必要があるため規約の一部を変更する。
議第4号	行政不服審査関係手数料条例の設定	行政不服審査会の設置及び運営業務を山形県に事務委託することに伴い、行政不服審査に関する手数料を定める。
議第5号	敬老金等支給条例を廃止する条例の設定	敬老金等支給条例を廃止する。
議第6号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	税率変更と未就学児に係る国民健康保険税の均等割額の減額措置の導入等するため条例の一部を変更する。
議第7号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	新型コロナウイルス感染症対策に関する医療職の職員の処遇を改善する。
議第8号	児童遊園設置条例等の一部を改正する条例の制定	睦合児童遊園を廃止し、規定の整備を図る。
議第9号	社会体育施設条例の一部を改正する条例の制定	月山湖カヌースプリント競技場を社会体育施設に追加する。
議第10号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	人事院規則の改正に伴い、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置を規定する。
議第11号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	人事院規則の改正に伴い、不妊治療休暇を新設するとともに、規定の整備を図る。
議第12号	スクールバス条例の一部を改正する条例の制定	スクールバス運行路線を変更するとともに、規定の整備を図る。
発議第1号	「ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議」(提出者:伊藤哲治議員) ⇒全員賛成(ロシアのウクライナへの侵略に対し断固抗議、即時無条件完全撤退を求める。)	

【令和3年度各会計補正予算】

議案番号	会計	補正の主な内容(▲印は減額)	補正額	補正後の予算額
議第13号	一般会計(第8号)	新型コロナウイルス感染症対策 急を要する事務事業 1834万円 1億2262万円	1億4096万円	60億8252万円
議第14号	国民健康保険特別会計(第2号)	一般被保険者療養給付費 基金積立金 1520万円 基金積立金 5990万円 ▲166万円 上記以外	7344万円	7億3549万円
議第15号	公共下水道事業特別会計(第2号)	管渠委託料 1300万円 処理場工事請負金 1200万円	2500万円	2億335万円
議第16号	介護保険特別会計補正予算(第4号)	高額サービス等費の不足が見込まれるので予算を組み替える。	—	7億6031万円
議第17号	水道事業会計(第5号)	営業費用380万円を減額し特別損失に380万円を追加	—	2億1306万円
議第28号	一般会計(第9号)	町道除雪委託料 3000万円	3000万円	61億1252万円

(万円単位表示するため千円以下の端数を調整)

注目予算

令和4年第1回定例会



▶みどり団地第一期工事予定地

宅地整備が動き出す みどり団地第二期工事

令和4年第1回定例会では、町から4年度各会計予算(10会計)のほか、人事案件、条例案、補正予算案等の28議案が提出され、慎重に審議した結果、全員賛成、賛成多数で可決されました。一般質問は、6人の議員が9件について行いました。議員発議が1件採択されました。

町では定住人口を確保するため、みどり団地第一期分譲地東側に令和3年度から令和6年度の完成を目指し第二期造成工事を進めています。令和4年度は町営住宅(1LDK・2LDK)建築工事、町営住宅(3LDK・3LDKシエアハウス)設計、長期賃貸住宅入居者募集をする予定です。



▶改修が待たれる水沢温泉館

具体的にはまだ決まっています。3区画について、令和4年度は分譲地として販売します。

当初機械室のボイラー、配管、水回りなど、すべての改修を行う予定でしたが、費用が膨らみ過ぎるので、4年度は修繕工事を行い、源泉の状況もふまえ、今後財政的な面も考慮し計画的にすすめていく予定です。

平成11年に開業した水沢温泉館の施設は20年を迎えています。施設内、浴室の柱の腐食が激しく脱衣場とあわせて大規模改修工事が約1億7000万円の予算で、今年の10月から令和5年3月までの予定で行われます。

ロシアによるウクライナ侵略に断固抗議する決議(一部抜粋)

2月24日、ロシアは世界中の平和を望む切なる願いに反し、ウクライナへの侵略を開始した。ロシア軍の侵略により多くの人が住み慣れた地を追われ、避難を余儀なくされている。武力攻撃は居住地にも及び、幼い命が奪われるなど罪のない民間人にも被害が広がっている。

このようなウクライナの主権と領土を侵略する行為は、明らかに国際法、国連憲章に違反している。また、今般のロシアの行動は欧州にとどまらず、海を挟んで対面する日本はもとよりアジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねないもので、断じて看過できない。

よって、本町議会は、ロシアのウクライナへの侵略に対し断固抗議するとともに、即時無条件でのロシア軍の完全撤退を強く求める。

以上決議する。
西川町議会

町民の未来のため 4年度予算を問う

担当課 説明

令和4年度の各会計予算は、予算特別委員会（議長を除く8人の議員で構成）での審査に付託されました。
予算特別委員会では、3月2日から4日間にわたり各課の予算説明を受け、質疑を行いました。その主な内容を紹介します。

空き家除去対策

問 空き家除去支援事業補助金50万×5件分250万あります。が、事業内容と要綱はどうなっていますか。

答 総務課
町単独経費であり空き家バンクを使用せず賃貸も考えていない物件で、まだ使用できる状態でありながらも持ち主が壊したいという時に支援する事業であり、要綱については予算要求時に作成しています。



▲空き家バンクチラシ

総合開発株式会社

問 本道寺ふる里振興（株）の解散に伴い株式を買い取る事としていますが、現在総合開発（株）の保有株の割合はどうなっていますか。

答 商工観光課
全体では2000株です。町1290、ヤマコー200、本道寺160、山形銀行90、きらやか銀行90、さがえ西村山農協90、商工会80、となっており、本道寺ふる里振興（株）についてはこれからの手続きになります。



▲西川町総合開発（株）指定管理を受ける道の駅にしかわ

地域おこし協力隊

問 宿泊業限定で1名募集とのことですが、募集の方法、移住地の場所、また一人にかかる町の負担金はどのくらいなっていますか。



政策推進課

答 募集は町のホームページで行い、移住地は空き家や睦合コーポの利用を考えています。また国からの交付金がありますので町からの持ち出しはありません。

問 建設水道課
町の業者を支援して町内の経済をまわすためにもあり、町民のリフォームの支援でもあり、どちらも目的としています。



▲回数券と利用券

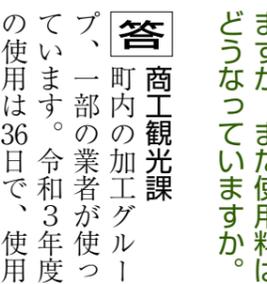
健康福祉課

問 自主返納すると町営バスの回数券2万円分またはタクシー利用券2万円分が支給されます。有効期限はありますか。

答 健康福祉課
自主返納すると町営バスの回数券2万円分またはタクシー利用券2万円分が支給されます。有効期限はありません。

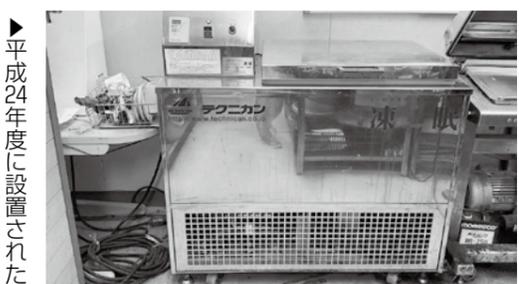
急速冷凍機

問 町では総合開発（株）に山菜、加工品などの急速冷凍機を設置していますが、どのくらいの使用になっていきますか。また使用料はどうなっていますか。



商工観光課

答 町内の加工グループ、一部の業者が使っています。令和3年度の使用は36日で、使用料については無料です。

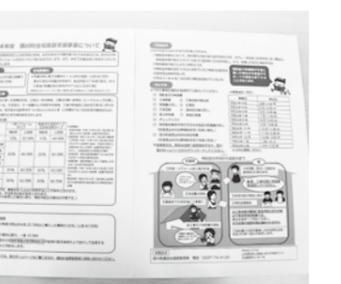


▶平成24年度に設置された急速冷凍機

住宅リフォーム

問 住宅リフォームは建てた業者に依頼することが多い。ところが、リフォーム補助金は町内の業者を使った場合だけに限定される。この目的は、町内の業者の支援なのか、リフォームをする町民への補助なのか、どちらですか。

答 建設水道課
町の業者を支援して町内の経済をまわすためにもあり、町民のリフォームの支援でもあり、どちらも目的としています。



▶リフォームパンフレット



町の公共交通体制

問 路線バスはデマンド乗合タクシーに移行していくようですが、今後の方向性はどのようになっていきますか。

町民税務課

答 町では公共交通計画の作成を進めていますが、朝晩のスクールバスは運行しそれには一般の方も乗れる混乗として町内路線バスとして運行します。それ以外の路線バスについては4つのエリアに分けてデマンドタクシーを往復2便運行します。また町外を跨ぐ路線バスについてはこれまで通り運行します。今後デマンドタクシーの実証運行を踏まえ進めていきます。

農地の有効利用

問 今後の農地の集約集積についてどう考えていますか。

答 産業振興課
農業法人で頑張っている地区もありますが、個人の方に集積が偏っている地区もあり、何とか集落営農・法人化組織を支援する体制も取って来ましたが、機械利用組合との兼ね合いも含め、人・農地プラン座談会の中でもしつかり話し合いを行いながら進めていきます。



▶山形県農地中山間機構チラシ

町民グラウンド整備

問 町民グラウンドの塀・フェンスなどもかなり老朽化し、照明灯もだいぶ古くなっています。きちんと点検したうえで対策はなっていますか。

答 生涯学習課
周辺のネットの損傷も確認していますが、スポーツくじの援助等とも絡んでいきますので長期計画で進めていきます。危険な場所については安全対策、注意の喚起をしていきます。



▶町民グラウンド



▲歴史文化資料館3階

居場所づくり

問 歴史文化資料館（旧川土居小）の3階を使うようですが、どのような状況からこの施策が出てきたのか。また、システムはどうなっていますか。

学校教育課

答 不登校の生徒や保護者が相談できる場を作るために、県から派遣されたスクールソーシャルコーディネーターが中心となって進めています。電話などで予約して来ていただいた方々が集まれる場所としています。

審議採決

町民の幸せのため さらに問う

総括質疑

3月10日、議場で予算特別委員会を開催し、令和4年度の各会計予算の審査、採決を行いました。主な質疑の内容などを紹介します。

月山フォーラム

問 月山フォーラムを今後どうしていくのか、現在何をしているのか見えてこないが、見直しはどうなっていますか。

答 政策推進課 月山の魅力を発信するために、ジオパークに取組んできたが認定になりませんでした。今後西川町を含む1市4町村で月山の魅力を全国に発信していきたいと考えています。



▶吉川から見た月山

農業担い手確保

問 農業の後継者問題をどう考えていますか。

答 産業振興課 現在西川町には22名の認定農業者がおり、農地の約30%を耕作しています。今後も認定者を増やし支援していきます。



▶山形県のガイドブック

非常時消防の報酬

問 非常時消防団の報酬が低いようですので、改定をして頂きたい。また報酬は直接払いにできませんか。

答 総務課 定員の関係もあり話し合いをしています。直接払いについては消防団の幹部とも話し合いをしています。



▶令和3年度に完成した睦合ポンプ庫

カヌーの経費

問 カヌー場の維持管理や各種大会の運営など、年間1千万以上もの経費がかかっています。今後も町で全てを負担していくのですか。また運営費分担金はどこからもいたらないのですか。

答 生涯学習課 去年自動発艇機を購入しました。設置や撤去で300万円位増加しました。インカレについては大学で運営します。また宿泊や合宿での恩恵もあるので、今後も経費は町で負担します。



▶月山湖カヌープリント競技場

国民健康保険税

問 国保税の会計は山形県に移行されています。2割軽減されるとのことですが、今後保険料をどのように推移させていきますか。

答 町民税務課 2割軽減については、繰越金、基金を財源に令和4年度から4年間継続し、令和8年度から2年ごとに12%程度の税率を改正して、県の水準に引き上げ激変化に備えています。県での次期計画は令和12年度とされています。



雪下ろし費用

問 雪下ろし費用の補助について、冬場の3か月間位町外に離れ、春に戻ってきませんが、対象から外れるのはどうしてなのでしょう。

答 健康福祉課 規定上はそのようになっていますが、冬期間町外に住まわれる方も多くいると思いますので直ぐ検討します。



▶本道寺地区除雪ボランティア隊による雪おろし

月山朝日観光協会

問 法人化になる前より町からの補助金が増えています。業務や経理内容も分かりません。今後どうやっていくのですか。

答 商工観光課 旅行業の2種免許を取得し国内旅行の取扱が出来るようになりました。来年度は臨時職員1名を採用し対応に当らせます。また機器等の購入もあり補助金が増えています。



▶月山朝日観光協会案内所

高速道路整備促進

問 宮城・山形横断自動車国道建設促進同盟会の会費負担金についてどのような現状ですか。また今年1月に東北整備局の計画に盛り込まれたとの報道について、どう考えていますか。

答 総務課 促進同盟会については寒河江、鶴岡、酒田、県を含めての組織です。112号線は物流の重要な道路ですので今後も県と一緒に進めていきます。



▶平行して走る山形自動車道路と国道112号

本会議及び予算特別委員会における会計毎の採決の状況

会計	認定の状況		
	本会議	議案番号	予算特別委員会
一般会計	可決 (全員賛成)	議第 18 号	可決 (全員賛成)
特別会計	可決 (賛成多数)	議第 19 号	可決 (全員賛成)
	可決 (全員賛成)	議第 20 号	可決 (全員賛成)
	可決 (全員賛成)	議第 21 号	可決 (全員賛成)
	可決 (全員賛成)	議第 22 号	可決 (全員賛成)
	可決 (全員賛成)	議第 23 号	可決 (全員賛成)
	可決 (全員賛成)	議第 24 号	可決 (全員賛成)
	可決 (全員賛成)	議第 25 号	可決 (全員賛成)
企業会計	可決 (全員賛成)	議第 26 号	可決 (全員賛成)
	可決 (全員賛成)	議第 27 号	可決 (全員賛成)

6人の議員が 町政をたずねる

そらぎが聞きたい

6人の一般質問

質問事項 (発言順)

- 荒木 俊夫 議員 P11
 - 安全・安心なまちづくりについて
- 佐藤 仁 議員 P12
 - 町立病院の診療体制について
 - 役場の各部署における危機管理体制について
- 菅野 邦比克 議員 P13
 - みどり団地第二期工事の進捗状況について
 - ケーシーフレーム株式会社の自己破産申請について
- 佐藤 耕二 議員 P14
 - テレビ共同受信施設組合を考える
- 佐藤 光康 議員 P15
 - コロナ禍、大雪、石油高騰での町民の支援について
 - 介護職員、保育士、放課後児童支援員の賃上げについて
- 佐藤 幸吉 議員 P16
 - 勇退を表明した小川町長の新町長への引継ぎ事項は何ですか



▲勇退を表明した小川町長

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をたずねるのが一般質問です。

西川町議会では、1人あたりの持ち時間を町の答弁も含めて1時間以内としています。この限られた時間内に十分な討論を行うため、議員は開会の約15日前までに質問の概要を町に通告します。

また、この通告の順番により発言の順番も決まります。

今回の第1回定例会では6人の議員が登壇しました。議会日より、質問と答弁の内容を要約してお伝えしています。

町長 安全・安心なまちづくりは 新型コロナ、事故等から 町民を守ります

「住んでいたいまちづくり」を行うためには、安全・安心なまちづくりが重要です。新型コロナウィルス感染症や交通事故、有害情報や悪徳商法から町民を守る対策について質問します。

コロナ感染症対策

問 ワクチン接種の状況・計画はどのような状況ですか。

答 一般の三回目接種は6月末に終了する予定です。5歳から11歳までの小児接種については希望を取り4月から接種を開始します。

問 PCR検査の状況と無料検査の継続について質問します。

答 1月4日から2月22日まで499件の検査を実施しており、令和4年度も無料で実施します。

問 予防対策の基本は何ですか。

答 マスク着用、手洗い、うがい、換気を徹底していただくようお願いいたします。

誹謗中傷対策

問 誹謗中傷等の相談や被害を把握していますか。

答 被害の報告はありません。今後も風評被害や誹謗中傷がないよう広く周知していきます。

交通安全対策

問 通学路の点検など安全対策はどのような状況ですか。

答 通学路の点検や学校交通安全対策会議の開催、またスクールガードリーダーの配置を行い対応しています。5か所の危険箇所を確認し対策を要請しています。



▲横断歩道を渡る児童

有害情報対策

問 小中学生に配付したタブレットの安全対策はどのような状況ですか。

答 有害情報から守るためにPTA研修や学校保健委員会で説明し、保護者と一緒に対応しています。

問 悪質商法や詐欺等から町民を守る対策はどのような状況ですか。

答 悪質商法等から身を守るよう広報していきます。



▶通学する児童たち



荒木 俊夫 議員

6人の一般質問



佐藤 仁 議員

病院内の接遇

問 内視鏡検査待合所で気持ち悪く落ち着かせるために音楽を流し、冬場は膝掛毛布を設置するなどの工夫がみられますが病院の取り組み体制はどうなっていますか。

答 看護師と事務方が入った作業部会があり、接遇面を含め院内の環境改善を計るため話し合いを行っています。

病院財政状況

問 町立病院への地方交付税はいくらですか。

答 令和3年度の算定額は普通及び特別交付税合わせて約1億4400万で、それから基準財政収入額を引いた金額となります。

問 町から2億7000万の繰出(補填)をしていますか約半分は国からの交付税があり、残り半分は町の一般財源から補填している、という認識で良いのでしょうか。

答 そのようになっています。

休日診療体制

問 休日に熱が出て、町立病院にお願いしても診察も薬の処方してもらえないが、他の市の当番医では丁寧な診てもらえた。町立病院の休日診療体制はどうなっていますか。

答 作成途中でもうしばらくかかります。

町長 役場の危機管理体制は 迅速に対応を行う

職員と機器の危機管理

問 感染症などで職員減少時における業務継続計画(BCP)の作成はどうなっていますか。

答 デジタル化による効率化ゆえのもろさもあります。サイバーテロなどに対し、保険加入などを含めOA機器などはどの様な対応策を立てていますか。

答 情報セキュリティポリシーに基づき、迅速に対応できるように対策を立てています。



▲町立病院に掛けられているスローガン

答 今後協議し、町民に信頼される運営に努めていきます。

町立病院の診療体制は

町長 患者目線に立ち接遇や医療技術の向上を計ります



新型コロナウイルス感染症対応もあり大変な中、日々町民の命と健康を守るべく奮闘して頂いている町立病院は、町民にとって重要な必要施設である事を踏まえ質問します。

問 平成29年から改革を実行しており応対等工夫が見られますが、町の職員提案制度を活用し、良い事は評価し、職員の意識の高揚改善を計るべきではないですか。

答 職員の意識の高揚、町民サービスや接遇面での活性化など、職員の評価制度と合わせて提案制度を考えていきます。

みどり団地第二期工事の進捗状況は

町長 令和4年度に2棟の建築工事をを行い、入居者を募集します

若者の定着を目指し住宅造成工事が進められています。進捗状況について質問します。

町営住宅の建設

問 町営住宅の建設は、何月頃から始まるのですか。

答 令和4年3月25日までに道路舗装工事が完了し、その後2棟の町営住宅が建設されます。4年度に入居者募集が開始されます。

町営住宅建設の発注

問 町営住宅建設の発注は一括発注か個別発注なのか。町内には多くの関係業者が存在しますので、町内の資金循環を図っていたきたい。どう考えているのか質問をします。

答 町営住宅一棟ごと発注をします。その他の設備についても別発注になるように検討します。

ケーシーフレーム株式会社の自己破産について

町長 相手の申請手続きで一部書類が不足しているため遅れている

めているとのことですが、管財人はまだ決まっていますか。

問 自己破産申請受理後のシミュレーションは行っていますか。

答 行っており、弁護士の手導を受けては進められます。

問 旧西部中体育館を解体するのに町民の税金を使用しないように智恵を出していただきたい。

答 平成25年1月18日の譲渡契約書に、事業が終了した時は会社が解体すると契約に規定されています。

問 解体費用も債権届として提出しますか。

答 弁護士に相談し提出します。

自己破産申請の現状

問 今まで2度の自己破産申請を行うとの連絡を受けましたが、まだ何も進んでいない現状をどう捉えていますか。

答 一部申請書類が足りないので現在進行中。



▶町営住宅予定地

入居条件

問 入居者の年齢制限はありますか、また外国籍の場合はどうなるのですか。

答 年齢制限や外国籍の入居については今後検討します。

答 西川町産材の杉を使用します。杉は町で買い上げて確保していきます。柱や内部での使用になります。

問 西山杉を存分に活かした町営住宅になっっていますか。

答 西川町産材の杉を使用します。杉は町で買い上げて確保していきます。柱や内部での使用になります。



菅野 邦比克 議員



佐藤 耕二 議員

今後のテレビ共同受信施設組合は

町長 7次総合計画に合わせて
住民負担の在り方を検討する



町内にテレビ共同受信施設組合は現在21組合があり、全世帯の65%が加入しています。人口減少により維持が年々大変になってきている。故障時の対応や修繕費用等、町の今後の考え方について質問します。

共聴組合
問 NHK共聴組合と自主共聴組合を設立したそれぞれの年と平均年数を教えてください。

答 NHK共聴組合は昭和46年設立の組合が1番古く、平均は44年になります。自主共聴組合は平成10年設立が1番古く、平均は11年です。

問 人口減少等で組合維持が大変になっています。また新規加入希望者は加入金と工事費等の加入者負担が増大しています。このことは移住者対策の支障になっています。この現状を町長はどのように考えますか。

答 加入世帯が少ないのは理解しています。今後町がどう関わっていくのか議論しながら、7次総合計画策定に合わせて住民負担の在り方を検討していきます。

大規模修繕工事の費用は

問 組合設置から年代が経ち金属劣化等で施設の老朽化が心配され、故障が増える時期になりつつあります。大規模修繕工事が発生した時の修繕費用はどこで負担するのですか。

答 26年度までは総務省に「辺地共聴施設整備事業」があったが、現在国の補助制度はありません。今、デジタル時代における放送制度の在り方における検討会をしており、12月に方向性が出てくるので注視しながら今後を模索していきます。

情報交換会

問 全組合の情報交換会は平成30年以來5年間開催されていません。町民の方のテレビ視聴に問題が発生する前に、対応策を考慮する必要がありますか。

答 現状認識が多少甘かったと思いますので、これからは必要に応じて情報交換会を開催していきます。それぞれの組合の問題点を話し合いながら、検討する場を設けていきます。



大井沢にある光増幅器



海味にあるテレビ放送電波受信施設

灯油購入券の追加

問 町では生活が厳しい世帯に5000円の灯油購入助成券を交付していますが、石油高騰のなかで、追加交付すべきではありませんか。

答 飲食店を含めた5000円券を交付し、その2500円分は灯油購入にも使えるようにしています。

就学援助制度

問 就学援助制度は、保護者が支援を受けやすい環境づくりが必要で、支援項目に体育実技用具費は入らないのですか。

答 項目に入っていますが、本町では入っていません。

宿泊業支援

問 県の緊急支援金や国の事業復活支援金がありますが、申請するための支援はどうなっていますか。

答 昨年は町で支援チームを作りましたが、今回もしっかりとサポートしていきます。

農業支援

問 石油高騰による啓翁桜への影響はどうですか。

町長 コロナ禍、大雪、石油高騰での町民支援はしっかりと支援していきます

長引くコロナ禍での生活、さらには石油高騰、大雪によって厳しい経営や生活を強いられている町民も少なくありません。町の支援について質問します。

生活困窮者支援窓口
問 生活困窮者の自立支援相談窓口はどこにあり、どんな支援をしてくれるのですか。

答 困ったことがありましたら、保健センターに連絡して下さい。町では生活困窮に関する相談があった場合、生活保護や生活福祉資金貸付に向けたつなぎを行っています。

介護職員、保育士、放課後児童支援員の賃上げ

町長 国の基準に合わせて予算化していきます

答 国の激化緩和政策が実施されていますので、大きな影響はありません。

問 賃金が低いために介護職員や保育士を辞める方が少なくありません。今回の国の方針に、町はどのように対応するのですか。

答 今回の政府の方針は、保育士だけです。本町の放課後児童支援員は、文科省管轄になりますので、今回の対象には該当しません。保育士に関しては、会計年度任用職員の保育士の賃上げを実施します。



保育園での読み聞かせ



佐藤 光康 議員



佐藤 幸吉 議員

成果

問 3期12年の成果点は何ですか。

答 冬の仕事として啓翁桜の振興を図り、今では、36万本、5千万円を売上げており、これは大きな成果として見えています。

経営方針を立てていきます。

スローガン

問 「西川町を元気に若者に夢を、女性の声を町政に」を掲げてきましたが、具体的にはどうでしたか。

答 町長と語る会や座談会に、若者がなかなか集まりませんでした。しかし、若者の期待に応える形で子育て関係に取り組んできました。また、ふる里楽校などを通しても広えてきたつもりです。

住宅支援

問 近年町外の業者による新築やリフォームが多いが、定住する方のためにも町外業者による建築の場合も補助の対象にしてはどうか。

答 西川町産材の利用を促進し、町内業者の支援を考えていかなければなりません。両方の支援策を変える考えはありません。



▲みどり団地第二期工事

問 12年間の反省点はありますか。

答 地区の自主性を重視した取り組みを強化するため、コミュニティの充実に向け取り組んできました。しかし共同、協力の力が弱くなってきています。町自慢アンケートによると「人柄」との答が一番多かったが、そのことを生かし、地域の絆を強くしてほしいと思います。次期町長には、ハード的なものは当然ですが、コミュニティの充実に向け力を入れてもらいたいと思います。

勇退を表明した小川町長の引継ぎ事項は
町長 コミュニティの充実に向け力を入れてほしい



町長は、すでに勇退を表明しておられますが、その引継ぎ事項はどのようなことか、また、これまでの3期12年の成果とは何か、質問します。

農業の担い手

問 農業の担い手の確保が大切だが、どう取り組みますか。

答 行政指導を通して法人化への道のりを示していかなければならないと思います。指導体制としては、町と関係団体と話し合い、



▶華やきを見せる啓翁桜

産業会館の建設を

問 月山朝日観光協会が銘水館の2階に事務所を構えているが、商工会や各種団体が同居できる産業会館（仮称）の建設を提案したいがどう考えますか。

答 建設的な意見であり、町民が集まれるような喫茶なども含めたものが望ましいと考えます。

自治功労者表彰を受ける



▶表彰を受けた伊藤議員

このほど、地方自治の振興発展への功労が認められ、本町の伊藤哲治議員が全国町村議会議長会から自治功労者表彰を受けました。新型コロナウイルス感染症対策により表彰が中止となったため、古澤議長から伊藤議員に表彰状などが伝達されました。

監査功労者表彰を受ける



▶表彰を受けた高橋監査委員

このほど、町監査委員としての永年の功労が認められ、本町の高橋将監査委員が山形県町村監査委員協議会から監査功労者表彰を受けました。新型コロナウイルス感染症対策により表彰が中止となったため、小川町長から高橋監査委員に表彰状などが伝達されました。

4年連続入賞

山形県町村議会広報コンクール表彰

令和3年度の第27回山形県町村議会広報コンクールにおいて、西川町議会だより116号が佳作に選ばれました。これで4年連続での入賞です。

コンクール入選を目指すことが議会広報づくりの目的ではありませんが、一定の評価を得たことは大きな励みになります。今後とも町民のみなさんから「手に取ってもらい、開いてもらい、読んでもらえる」議会だよりの充実に努めます。



▲広報公聴常任委員会委員

議会の動き

- 議会全員協議会**
- 2月15日 令和4年度予算案内示
 - 3月7日 西川町公共施設等総合管理計画ほか
- 議会運営委員会**
- 1月13日 令和4年第1回臨時会の運営
 - 2月15日 令和4年第1回定例会の運営
- 総務厚生常任委員会**
- 3月4日 政策提言回答検証ほか
- 産業建設常任委員会**
- 3月4日 政策提言回答検証ほか
- 広報公聴常任委員会**
- 3月3日 議会だより120号編集会議
 - 3月17日 入稿前編集会議
 - 3月25日 第1回校正
 - 3月30日 第2回校正
 - 4月4日 第3回校正
 - 4月7日 第4回校正、校了
- その他**
- 1月20日 タブレット講習会
 - 2月9日 タブレット講習会
 - 2月18日 タブレット講習会

議会傍聴のご案内

新型コロナウイルス感染症予防のため以下の対策にご協力ください。

- ①マスクの常時着用
- ②手指消毒の徹底
- ③座席の間隔の確保

次回定例会は6月です
(6月6日からの予定)

コロナ禍に思う 困難な時だからこそ

新型コロナウイルス感染症が世に広がってから2年。人類未知のウイルスは、我々の生活を劇的に変化させました。今回の議会だよりでは、そのようななか、頑張っておられる町民の皆さまに、議員が直接お話を伺いました。



【後藤 華愛さん (10代)】
中学生

A.1 いやなこと。マスクで肌が荒れたりするから。マスクをしていることで、友達と楽しく笑えない。

A.2 友達と一緒に遊びに行きたい。県外に遊びに行きたい。



【太田 絢斗さん (10代)】
高校生

A.1 私にとってコロナ禍とは、マスクをしたり制限があったりと大変なことが増えることだと感じています。また、この世界からコロナウイルスがなくならないと思っているので、共存していかなければならないとも思っています。

A.2 私は、大きい願いではなく、コロナウイルスが流行する前のようなマスクをしない生活だったり、制限がなく自由に生活ができるようになってほしいと思っています。



【百田 孝人さん (50代)】
エコプロ代表

A.1 経営的に前年と比べて何割か落ちるし、お客様相手なので何年かかるだろうという不安がありました。仕事として大きい仕入れ、コストがかかる仕事ではないので、私たちは耐えられたのだと思います。また、野外の仕事でもあるし、密ではなく、オープンスペースで比較的、他の業種に比べればやりやすかったのかなと思います。いずれにしても大変でした。

A.2 議会だよりを見せてもらって、コロナ対策の国の給付金とともに、町にもよく対応してもらっていることがわかりました。これからも町として細かく、手厚く支援してほしい。観光対策として、目に見えた成果が出ない、成長しないところがありますが、スノーランドのように新たな投資もしてほしい。また広く観光に携わる人材が不足しています。人材育成も含めて、町の予算で志を持った若い人達が頑張れる仕組みを作してほしいと思います。



【渡谷 良博さん (70代)】
フレッシュマーケットシブヤ代表

A.1 本来必要としない経費をかけ対策を行い営業を続けている。また遠くから来ていただいていたお客さんは、かなり少なくなった感があります。

A.2 一、人口減少によるお客様の減少が激しいので対策をお願いしたい。
二、たとえば道の駅などの野菜、果物、山菜などの納入（卸）は町外の業者が多い。もう少し地元業者にお金が回るように考えてもらいたい。ふるさと納税もしかり。



【志田 明宏さん (40代)】
月山志津旅館組合会長

A.1 色々なことを見直す、地域資源を見つめ直す時期。一過性のイベントではない、お客さまに合わせたツアー商品の開発が必要。どこにターゲットを絞るかなどコロナが終息したら実践できるように、全体としてどうやって取り組んで行くか、など観光について、本音で話すことができ絆を深めることができました。

A.2 議員の高齢化が気になる。また、積極的に議員になれる雰囲気を作ってもいいのではないかと。議員選挙の時、公約を出していますが、その後も地域の状況を知ってほしかった。お茶飲みなど気軽に来てほしい。今後リモートでもよいので、議員と語る会を開催してほしい。

Q.1 貴方にとって「コロナ禍」とは？

Q.2 西川議会に望むことは何ですか？

(10代の方への質問)
コロナが落ち着いたら、やりたいことは何ですか？



【奥山 孝一さん (50代)】 会社員

A.1 娘の結婚式を二度延期したり、いろんなイベントが出来なかったり、県外の友人に会えなかったりと歯がゆい事が多かった。一方で、行事のやり方など学ぶこともあった。

A.2 コロナ禍で集会等が出来なくて、町民の声を聞けなくて大変ですが、工夫して少しでもおおくの町民の声をくみ取り町政に反映させて魅力ある町づくりを目指してほしい。



【菅野 陽子さん (70代)】
ピーック代表

A.1 コロナウイルスとは、インフルエンザと同じように付き合っていくものと覚悟しています。日頃の生活も自粛していますが、ボランティア活動の図書館で行う月1回のおはなし会への影響が大きかったと思います。令和3年度は6回のみで開催でした。楽しみにしている子どもたちもいるので、とても残念でした。

でも、全員マスク着用、人数制限、間隔をとるなどのコロナ対策をして開催できました。保護者の皆さま、図書館のスタッフの皆さま、サークルのみんなの協力のおかげです。

今後の活動でもコロナ対策は欠かせません。しっかり対策をして安全に安心して参加していただける活動にしたいと思います。

A.2 コロナの影響で、いろんなことが自粛という言葉で片付けられ、住民の交流の場がなくなっています。

議会議員の皆さんも町民の話を聞く場がなくなっているのではないのでしょうか。お忙しいですが、特別な場ではなく、日常の中でいろんな人に声をかけていただき、話を聞いてほしいと思います。

知りたい!!聞きたい!!

～議会だより119号の アンケートより～ 読者モニターの広場

西川町議会だより読者モニターの皆さまからたくさんのご意見などが寄せられました。その中のいくつかを広報公聴常任委員からの回答とともに紹介します。



W.Sさん

【表紙について】 清流寒河江川の流れにそって住宅が連なり、人の営みが感じられ、山間部から平地に行くにつれ広がりを見せる景観が北西部の霊峰月山への山々の景観とは異なり、明るく躍動めいた印象を得る。

ありがとうございます。月山を眺める写真はよくあるのですが、寒河江川が下流に行くにつれ見せる広がりある構図はあまり見たことがなく、見ている側にも未来への期待感に似たものを感じさせてくれますね。いわゆる視点の切り替えですね。



K.Sさん

【新年のごあいさつを読んで】 議員のみなさんもコロナウイルスの中、大変ご苦労様です。議員の皆さんの全員顔が見られてとても良い写真ですね。議員が啓翁桜のネクタイやスカーフを身に着けているのはピーアールが良いと思います。町民の皆さんにも何かしらあっていいのでは？

ありがとうございます。たしかに町民の皆さんも一緒になって啓翁桜のピーアールができれば、インパクトがありそうですね。



M.Cさん

【令和3年第4回定例会注目記事を読んで】 インフルエンザ予防接種については、今回の件では納得しました。が、今後他の感染症もあり、主治医の件ではなく、町民単位で考えていただいた方がよろしいのでは？と思いました。

ご指摘ありがとうございます。予防接種の件については、議会としても、今後こういったことにならないよう注意して見守っていきます。



S.Tさん

【令和3年第4回定例会佐藤光康議員の一般質問を読んで】

デマンドは、色々課題もあるでしょうが、利用している人は「とてもありがたい、親切だ」とお話ししていました。

これから、より磨かれるとっとよい制度となるかもしれませんね。



ご感想をお寄せください

西川町議会では10名の町民の皆さまに議会だよりの読者モニターをお願いしています。アンケートにより寄せられたご質問やご意見には、きちんとお答えするよう心がけています。読者モニター以外の方でも、議会や議会だよりについて「知りたい!聞きたい!」という場合は、お気軽にお問い合わせください。

ファクシミリ：74-2601 住所：海味510番地
メール：giji@town.nishikawa.yamagata.jp

編集後記

啓翁桜生産額日本一の嬉しい吉報もある中、「コロナ感染症に対する対応や豪雨災害そして豪雪も重なり大変な状況の中、町民の皆さまには各種対策にご協力頂いていることに心より感謝いたします。そんな中、3月定例議会では経済対策などの令和4年度当初予算案に対し、各課からの説明及び議場における審議において、細部にわたり質疑応答がなされ、採決の結果、予算が成立しました。コロナウイルス感染症に打ち勝ち「町民全員笑顔で一緒に町づくり」を進めて行きましょ。

(佐藤 仁)

- 《発行・編集責任者》
議長 古澤 俊一
《編集委員》
委員長 大泉 奈美
副委員長 佐藤 光康
委員 菅野邦比克
委員 佐藤 仁